

平成 20 年 2 月 28 日

## Eclipse 3.3 日本語化言語パック(サードパーティ版) ベータ版を公開

株式会社NTTデータビジネスブレインズ

NTTデータビジネスブレインズは、オープンソースプロジェクト「blanco Framework」の取り組みの一環として、Eclipse 3.3 日本語化言語パック(サードパーティ版) ベータ版 を開発し、本日公開します。

### ■背景

Java 言語をはじめ 多くのプログラミング言語で利用され普及してきている 統合開発環境 Eclipse ですが、現在の最新版 Eclipse 3.3 および それ以降のバージョンにおいて言語パックが提供されないことが問題となりはじめています。世界各国、そして日本において、最新版 Eclipse を利用したくても言語パックが無いために利用できないというジレンマに陥っていました。

Eclipse においては Eclipse Babel プロジェクトという言語パック作成のためのツールプロジェクトが始動しましたが、ツール開発が始まったばかりの状況で、言語パック提供時期は全く未定という状況です。

一方で日本国内に限ると、柏原真二氏(株式会社ういる)を中心に開発されている Pleiades (Eclipse プラグイン日本語化プラグイン) を利用することにより最新版 Eclipse を利用するという代替手段が、一部で利用されています。

### ■Eclipse 3.3 日本語化言語パック(サードパーティ版) 概要

言語パックが無いばかりに最新版 Eclipse が利用できないという状況を打破すべく、NTTデータビジネスブレインズはNTTデータ ソフトウェア工学推進センタの協力を得て、オープンソースプロジェクト「blanco Framework」の取り組みの一環として、Eclipse 3.3 日本語化言語パック(サードパーティ版) ベータ版 を開発し、これを公開するに至りました。

Eclipse 3.3 日本語化言語パック(サードパーティ版) は、「blanco Framework」のプロダクトのひとつである「blancoNLpackGenerator」によって自動生成されます。blancoNLpackGenerator は内部的に Pleiades (Eclipse プラグイン日本語化プラグイン) の翻訳機能を利用しています。Pleiades によって既に Eclipse 日本語化が ほとんど実現できている現状に着目し、Pleiades の翻訳を ほぼそのまま Ecilpse 言語パックという形に変換することによって Eclipse 3.3 日本語化言語パック(サードパーティ版) の短期開発を実現しました。

※Eclipse 3.3 日本語化言語パック(サードパーティ版)の翻訳内容は、Pleiades の成果によるものです。このような有用なソフトウェアをオープンソースで公開されている柏原真二氏(株式会社ういる)に感謝します。

#### ■オープンソースとしての進め方

NTTデータビジネスブレインズは、Eclipse 3.3 日本語化言語パック(サードパーティ版) ベータ版だけでなく近日中にリリースされる Eclipse 3.4 日本語化言語パックも視野に入れ、Pleiades との連携および共同作業、オープンソースコミュニティやボランティアの皆様の協力などを頂きながら、Eclipse 日本語化言語パック(サードパーティ版) の開発を継続していきたいと考えております。

#### ■blanco Framework について

「blanco Framework」は、NTTデータビジネスブレインズが中心となって開発している オープンソースの下流開発フレームワークです。Excel(\*.xls)ファイル形式の様式を入力とした各種自動生成機能を提供します。詳細は、blanco Framework の Web ページをご覧ください。

#### ■ソフトウェア工学推進センタについて

ソフトウェア工学推進センタでは、ソフトウェア開発の抜本的生産性向上を目的に、NTT データグループ全体として統一された開発メソドロジーを中核として、ソフトウェア工学全般に関し開発から普及展開まで実施しています。詳細はソフトウェア工学推進センタの Web ページをご覧ください。

<本件問い合わせ先>

NTTデータビジネスブレインズ 寺田、伊賀

TEL: 03-5443-9910

URL: <http://www.nttd-bb.com/solution/index.html>